

# レが 公民館報

第293号

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

### 四賀の世帯数・人口

世帯数 1,957世帯  
 人口 4,958人  
 男 2,407人  
 女 2,551人  
 (平成 26年 7月 1日現在)

第10回

## 四賀地区球技大会開催!

四賀地区はスポーツが盛んです

今年も多くの皆さんの参加で

### H26年度 第10回四賀地区球技大会 優勝チーム

競技種目	ブロック、コート	チーム名	町会名
1 ソフトバレーボール	第1ブロック	しんまちガールズ?	新町
	第2ブロック	穴沢	穴沢
	第3ブロック	板場	板場
	第4ブロック	執田光	執田光
	第5ブロック	TONONORI teamA	殿野入
2 ソフトボール	Aブロック		
	Bブロック	刈谷原	刈谷原町
	Cブロック		
	Dブロック	本町	本町
	Eブロック		
	Fブロック	原山	原山
3 ゲートボール	1コート	会田富士	新町
	2コート	執田光	執田光
	3コート	刈谷原	刈谷原町
	4コート	穴沢B	穴沢
	5コート	穴沢A	穴沢
	6コート	矢久B	矢久
	7コート	赤石	執田光
	8コート	井刈B	井刈
	9コート	藤池	藤池
	10コート	会吉	会吉
4 ラージボール卓球	第1ブロック	向瀬A	向瀬
	第2ブロック	刈谷原A	刈谷原町
	第3ブロック	刈谷原B	刈谷原町
5 マレットゴルフ	福寿草・赤松コースAブロック	横川A	横川
	福寿草・赤松コースBブロック	藤池A	藤池
	菅ノ田・松茸コースCブロック	新町A	新町
	菅ノ田・松茸コースDブロック	本町A	本町

5月25日の晴れた空の下、四賀地区球技大会が行われました。5種目の競技に大勢の参加者による熱戦が繰り広げられました。



しいお泊りでした。

一遍水まで戻り、流しそうめんどイワナの塩焼きでお昼をいただき、夕食はみんなでカレー作り。暗くなったら肝試しの楽しいお泊りでした。

**サマーチャレンジボランティア**  
 七月五日～六日、社協と育成会主催で児童たちのイベント「サマーチャレンジボランティア」が開催されました。当日は、小雨。保福寺峠に学年を越えた小学生四十五人が参加、五人ずつの班に分かれ、一遍水から保福寺峠まで三十分を目標に登りました。峠は、霧が出ていて肌寒い位でしたが、育成会の人たちにつつまらったかき水をいただきました。オリエンテーリングの結果発表では、三十分に近い班からポイントが高つとき、渡したビニール袋にゴミを拾ってくる班、セミの抜け殻などを見つけてくる班など大人が感心する場面も…。

講師の横澤由香里さんの指導のもと、器用に紙おむつをまどめ、色とりどりのテープや包装紙で飾り付けしました。普段使い慣れているおむつも、この日は愛らしい小物に変身。思わず可愛さに「プレゼントしようと思つたけど、しばらく家に飾って楽しみます」という参加者も。小さなお子さんを連れて参加したお母さんも数人おり、子育ての合間の息抜きにもなったようです。公民館では今後も親子で楽しめる講座を企画していきます。ぜひご参加ください。



### 紙おむつケーキ作り講座

ママに大好評



また参加したい」「同じようなパーツを使いながら、違うイメージになる」などの声がありました。次回はあなたも参加を試してみませんか。

### アレンジフラワーを 作りましょう



プリザーブドフラワー教室

長持ちするように加工された生花をポッドにアレンジしてお部屋に飾りましょう。楽しくて手軽なプリザーブドフラワー教室が六月二十一日にありました。講師の岩淵千晶さんにアドバイスをもらいながら、何回かの経験のある方も今回初めての方も花を選び、リボンやユーカリの葉、赤い実などを使ってアレンジフラワーを作っていきます。

中心となる花を生けたポッドにリボンなどを配して、作る人の個性があふれる作品が出来上がりました。「ほかの人の作品を見るのも楽しい。また参加したい」

### 重要文化財「フランス式階段工」 内田地区文化財めぐり

恒例となった文化財めぐりが七月五日に行われ、内田地区を訪れました。梅雨空の下、二十三名の参加者が朝九時に支所を出発し、まず厄よけで有名な真言密教の「牛伏寺」へ向かいました。一時間弱で着き、小雨が降る中を参拝しました。ここには数々の国・県の指定文化財があり、一月の厄除け大祭の時とは違った静かな雰囲気の中で拝観できました。次は牛伏寺から一キロメートル程牛伏川を遡った所にある「フランス式階段工」に向かいました。平成二十四年に近代土木遺産として国の重要文化財となり、一般にも知られるようになりました。付近一帯には遊歩道や案内板が設置され水遊び場やキャンプ場も整備されています。河床を石組みで

階段状に作りゆるやかな流れとなつて今の牛伏川ですが、氾濫と土砂災害の長い歴史を封じるために三十年余りに亘る治山治水工

事の結果となつています。階段工を一巡し、バスで山を下り、あじさいで有名な「法船寺」を訪れました。見ごろとなつた数種のアじさいが雨に濡れて鮮やかです。お寺の縁側を借りて花を眺めながら昼食の弁当を頂きました。

雨も上がり青空も覗き始めた頃、江戸時代にたてられた「馬場家住宅」を見学し、その後「松本民芸館」によつて



### 部 区 錦 地 自然と文化を楽しもう

五月三十一日に子ども会育成会主催の「錦部地区の自然と文化を楽しもう」が一年生から六年生まで二十九名参加し、行われました。

善光寺街道刈谷原宿、四賀化石館、保福寺宿などを見学した後、保福寺峠近くの「一遍水」に到着しました。

この「一遍水」は地元住民の「勇士の会」の方が湧き水を引き込み「憩いの水場」として整備していただいたもので、子ども達は冷たいおいしい水を飲むことができました。

また保福寺峠では万葉歌碑の説明を聞き、ウエストンも絶賛した北アルプスのすばらしい眺めに感動していました。



### 人権視察研修会 参加者募集

期 日 平成26年9月11日(木)  
主 催 四賀地区  
人権啓発推進協議会  
行き先 阿智村  
「満蒙開拓平和記念館」  
内 容 満蒙開拓体験者の証言を聞き人権について考えます。

### 湧き水

▼地元の常会は気まぐれがいい。三九郎に始まり、盆踊り、収穫祭など、季節に合わせて年に何回も集まり、懇親会と称する飲み会を行っている。先日は焼肉会を開いた。役員が手際良くブル

ーシートで屋根を張り、廃材の椅子とテーブルを並べ、あつと言う間に青空焼肉店が完成した。▼もうもうと煙をたてながら、カルビを焼き、冷えたビールで乾杯する。酒の肴の話のあれこれには「イノシシにじゃがいもを食べられた」「ついに庭先までシカが侵入してきた」などなど。オオカミの尿を撒いたり、網を張ったりと、対抗策を取つてはいるが、今のところ有効な決め手はない。▼ご多分にもれず少子化も進み、二十数戸の常会に小学生は二人だけ。地域を支える中心は団塊の世代。第一線を退いたとはいえ、地域ではまだ「若い衆」だ。道普請など率先して汗を流している。下の世代はぐんと数が減るが、今ある力で地域を守つていきたい。しかしシニアの胃に焼肉は少しこたえる。来年は流しそうめんに冷や奴でもいいかもしれない。

